

# 音楽科（1年）学習案内

## 1. 使用教科書・教材

中学生の音楽1、中学生の器楽(教育芸術社)、アルトリコーダー:バロック式

## 2. 学習の目標

- (1) 曲想と音楽の構造などとの関わり及び音楽の多様性について理解するとともに、創意工夫を生かした音楽表現をするための技能を身に付ける。
- (2) 音楽表現を創意工夫することや、音楽を自分なりに評価しながらよさや美しさを味わって聴くことができるようにする。
- (3) 主体的・協働的に学習に取り組み、音楽活動の楽しさを体験することを通して、音楽文化に親しむとともに、音楽によって生活を明るく豊かなものにしていく態度を養う。

## 3. 評価の観点・方法

	評価の観点	方法
① 知識・技能	<ul style="list-style-type: none"> <li>・楽曲や作曲家、音楽用語などの知識や、多様な音楽活動の中で実感を伴うことによって得られる知識を身に付けている。</li> <li>・音楽を表現するための基礎的な技能を身につけている。</li> <li>・授業で学習した内容を表現できる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業での活動状況</li> <li>・ワークシート</li> <li>・ペーパーテスト</li> <li>・発表</li> <li>・実技テスト</li> </ul>
② 思考力・判断力・表現力等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・音楽表現を創意工夫したり、音や音楽のよさ・美しさを味わって聴き深めている。</li> <li>・自分の思いや考えを、言葉や文字で表現できる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業での活動状況</li> <li>・発表</li> <li>・ワークシート</li> </ul>
③ 主体的に学習に取り組む態度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・音楽に対する豊かな感性や音楽に親しんでいく態度を養い、すすんで表現・鑑賞活動に取り組んでいる。</li> <li>・授業記録をていねいにとり、今後の学習に生かそうとしている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業での活動状況</li> <li>・発表</li> <li>・ワークシート</li> </ul>
<p>(1) 上の①～③の3つの観点について、それぞれA～Cの3段階で評価する。</p> <p>(2) A～Cの観点別評価を総合して、1～5の5段階で評定する。</p>		

## 4. 学習計画

		学習のねらい・評価	学習内容・活動
前期	歌唱	<ul style="list-style-type: none"> <li>・音楽の基礎知識、基礎技能を身につける。(①)</li> <li>・歌唱表現を創意工夫することができる。(②)</li> <li>・行事の歌を覚え、新しい仲間と楽しく歌うことができる。(③)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・校歌・市歌・生徒会歌</li> <li>・「We'll Find The Way～はるかな道へ」</li> <li>・「主は冷たい土の名の中に」</li> <li>・合唱コンクール曲</li> </ul>
	アルトリコーダー	<ul style="list-style-type: none"> <li>・基礎的な表現の技能を身につけ、創意工夫して表現することができる。(①②)</li> <li>・主体的・協働的に学習に取り組み、楽しく演奏することができる。(③)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・アルトリコーダーの基礎 LESSON 1</li> <li>・「喜びの歌」「かっこう」等</li> </ul>
	鑑賞	<ul style="list-style-type: none"> <li>・詞のイメージから、場面を想像しながら鑑賞ができる。(①)</li> <li>・音楽を自分なりに評価しながら聴くことができる。(②)</li> <li>・主体的・協働的に学習に取り組み、感性豊かに音楽を聴くことができる。(③)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・魔王</li> <li>・混声3部合唱曲</li> </ul>
後期	歌唱	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自己表現力(心を開いて、人前でも自分を表現することができる)を身につける。(①②)</li> <li>・歌唱・合唱の楽しさを体験することを通して、生活を明るく豊かにできる。(③)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・合唱コンクール曲続き</li> <li>・赤とんぼ・浜辺の歌</li> <li>・校歌・市歌・生徒会歌・卒業式歌 他</li> </ul>
	鑑賞	<ul style="list-style-type: none"> <li>・音楽を形づくっている要素(リズム、旋律、音色等)に注目しながら鑑賞することができる。(①②)</li> <li>・音楽や音楽文化に親しむことができる。(③)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・和声と創意の試み四季より「春 第1楽章」</li> <li>・雅楽 平調「越天楽」</li> </ul>
	箏	<ul style="list-style-type: none"> <li>・箏を演奏するための技法や身体の使い方等を身につける。(①③)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・箏曲「さくら」</li> </ul>
	創作	<ul style="list-style-type: none"> <li>・イメージをもとに構成を工夫して音楽を作れる。(②③)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・場面に合った音楽づくり</li> </ul>

